

白聖祭

8/27 (土)～28 (日)、白聖祭が開催されました。初日は1,056人、二日目は2,111人の方に来校していただきました。ありがとうございます。今年度の白聖祭は「醒颯(せいそう)」をテーマに、目も覚めるような爽やかな風を盛岡一高に吹かせ、幾星霜にも渡る一高の歴史を呼び起こせるようなものにしたという思いで開催しました。

白聖祭実行委員長のコメントを掲載します。

「ああ、ようやく終わった。」それが正直な感想です。運動会が終わった5月の半ばから白聖祭に向けて準備が始まりました。実行委員会を立ち上げることから始まり、各クラス・各部・先生方との連携、数々の書類作成、スケジュール管理など、毎日やらなければならないことが絶えませんでした。夏休みが明けてからは特に、活動する手は止めずとも、頭の中は不安でいっぱいでした。お客様は楽しんでくれるだろうか？ 一高生が「思い出になった」と笑ってくれるものとなるだろうか？ 実行委員が「やってよかった」と思えるだろうか？ 白聖祭は成功するだろうか？

二日間の白聖祭が終わり、やるべき仕事を終えたとき、ようやく不安から解放されました。所々で問題はあったにせよ、無事に終えられた安堵感、白聖祭を創りあげた達成感は、これから先、何事にも代え難い大きな感動として私の胸中に残ると思います。

白聖祭は私一人の力では絶対に創りあげることはできませんでした。準備期間から当日まで、あちこち駆け回ってくれた実行委員、私たちを支えてくださった先生方、ご来場いただいたお客様、そして何より白聖祭を創りあげてくれた一高生、関わってくださったすべての方々に感謝の思いが尽きません。

白聖祭2016「醒颯」は終了しました。しかし、白聖祭はこれからも続いていきます。私はこの歴史の担い手になれたことを心から嬉しく思います。来年度も盛岡一高白聖祭をよろしく願います。ありがとうございました。

白聖祭についての、生徒アンケートの結果です。

	1年生	2年生	3年生	全校	スポ祭 (全校)
白聖祭を通じて、自己存在感を感じる場面があった。	95.0%	91.6%	89.6%	92.1%	84.7%
白聖祭を通じて、共感的人間関係を感じる場面があった。	96.2%	88.5%	90.0%	91.6%	88.5%
白聖祭を通じて、自己決定をする場面があった。	94.2%	88.2%	88.1%	90.2%	82.4%
白聖祭を、先生方は全員で支援していた。	96.9%	92.7%	86.9%	92.2%	89.8%

スポーツ祭と比較して、各項目とも満足度が高くなっています。特に自己存在感を感じる場面、自己決定をする場面が増えています。逆に、スポーツ祭ではこの2つの場面を意識的に作り出していく必要があります。

また、白聖祭期間中は「熊本地震義援金」、「いわての学び希望基金」募金へご協力いただきありがとうございます。模擬店での売り上げとあわせて関係機関へ募金いたします。詳細については後日ご報告いたします。

近日中に白聖祭の写真等を本校HP (www2.iwate-ed.jp/mo1-h/) に掲載しますのでご覧ください。